

明るく・楽しく・元気良く



お陰さまで66歳

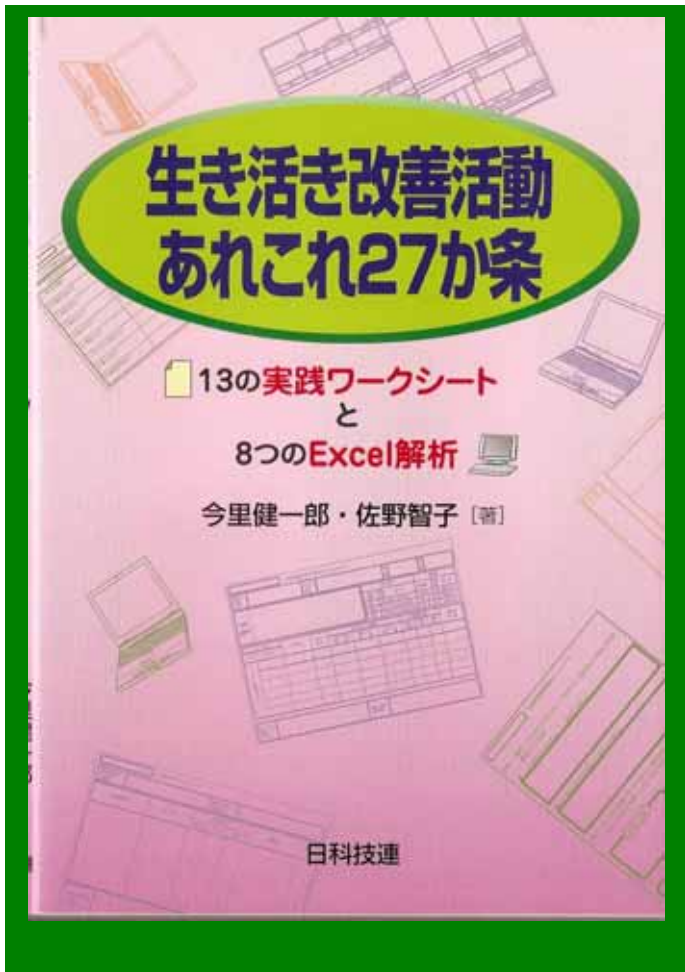
It's a *New* BOOK

発行：2011年7月15日（金曜日）

発行：QCサークル京浜地区・前川 恒久

“生き生き改善活動”図書

目科技連出版社から今里健一郎先生と佐野智子先生の共著 思わず、膝を叩きたくなる“改善活動のキーワード” 13の実践ワークシート「生き生き改善活動」 と 8つのExcel解析 あれこれ27か条



6月30日に日科技連出版社から売り出された今里健一郎・佐野智子共著「生き生き改善活動～あれこれ27か条」は読んでいて、思わず頷いてしまった切り口満載、改善活動を行っているサークルさんやリーダーさん、活動を支援している事務局さんから管理者や世話人の方々にもご一読をお奨めしたい一冊です。

今年5月にご紹介したケイ・イマジンの今里健一郎先生とさちクリエイトの佐野智子先生の共著“見える化”で目標を達成する本」は一冊ポケットに忍ばせておきたい本でしたが、今回ご紹介する「生き生き改善活動」も前書同様の一冊です。

「自転車の乗れば、世界一周も夢じゃない」確かに、「改善って義務？それとも権利？」ムム・・・？、「グラフや図があなたに語りかけるのは何か？」なるほど、「現状とあるべき姿の差が問題」って何時も教えてる、「ばらつきに着目するとロスが見えてくる」そうだ、「人の意見に悪乗りしてみよう」これが大切、「本当の改善は1年後に職場に息づいていること」等等、3章それぞれに9か条が各4頁程に身近な、しかも読むと思わず膝を叩きなるような切り口が圧縮されています。

- 第1章 楽しく効率良く活動を
進めるための9か条
- 第2章 問題に気づき、真の原因を
見える化する9か条
- 第3章 職場で息づいている
良い対策に結び付ける9か条
- 付 録 実践ワークシート

毎回、今里先生の本を読ませて頂きますと、何か得した気分になる不思議な読後感がありますが、内容やキーワードの切り口だけでなく、付録の「実践ワークシート」が一因かも知れません。

改善活動に取り組んでいて、ちょっとしたヒントが欲しい皆さんにはお薦めの一冊です。ただし、膝を叩き過ぎないようにご注意ください。

《未来に向けて新たな価値創造に挑む京浜地区》